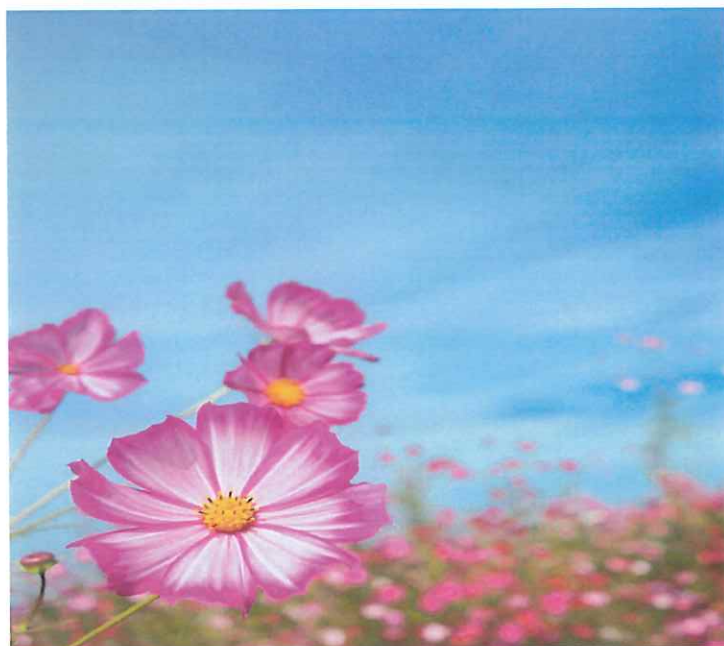


エコアクション21 環境経営レポート

2023年度

期間;2023年11月1日～2024年10月31日まで



発行日:2024年11月20日

認証・登録日:2014年8月15日

株式会社RBコーポレーション

■ 目次

- 1;組織の概要
- 2;環境経営方針
- 3;エコアクション21推進組織図
- 4;環境経営目標と環境経営目標の実績
- 5;環境経営活動計画の取組結果とその評価及び次年度の取組内容
- 6;環境関連法規制の遵守状況の確認及び評価の結果、
並びに違反、訴訟等の有無
- 7;代表者による全体評価と見直しの結果

1. 組織の概要

- 法人名称
株式会社RBコーポレーション
- 法人設立年月日
平成24年11月
- 代表者名
代表取締役社長 富山義久
- 所在地
〒329-4307
栃木県栃木市岩舟町静5137-5
- 環境管理責任者及び担当者の連絡先
環境管理責任者 富山栄子
電話 ;0282-55-5176
FAX ;0282-55-5019
E-mail ;rb.corporation@iaa.itkeeper.ne.jp
- 営業種目
産業廃棄物収集運搬業

●事業規模

- ・資本金 8,000千円
- ・売上高 391,000千円
- ・従業員数 7名
- ・事務所延べ面積 15m²
- ・運搬車両台数 5台
- ・駐車場面積 1000m²
- ・対象範囲 全組織(本社) 全活動 産業廃棄物収集運搬業

●委託・許認可の内容

①栃木県許可産業廃棄物収集運搬

・許可番号	00900169819
・許可年月日	令和5年1月16日
・許可期限年月日	令和10年1月15日
・許可の種類	収集・運搬(積替えを除く)
・取扱廃棄物の種類	燃え殻(*3)、汚泥(*2)(*3)、廃プラスチック類(*1)(*2)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、鋳さい(*3)、金属くず(*2)、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(*1)(*2)、がれき類(*1)、ばいじん(*3)、(*1)石綿含有産業廃棄物を含む。(*2)水銀使用製品産業廃棄物を含む(*3)水銀含有ばいじん等を含む。

②埼玉県許可産業廃棄物収集運搬

・許可番号	01100169819
・許可年月日	令和5年1月23日
・許可期限年月日	令和10年1月20日
・許可の種類	積替え保管を除く
・取扱廃棄物の種類	燃え殻、汚泥(*2)、廃プラスチック類(*1)(*2)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず(*2)、ガラスくず・コンクリートくず(がれき類を除く)及び陶磁器くず(*1)(*2)、鋳さい、ばいじん、がれき類(*1)、(*1)石綿含有産業廃棄物を含む(*2)水銀使用製品産業廃棄物を含む(*3)水銀含有ばいじん等を含む。

③東京都許可産業廃棄物収集運搬

・許可番号	1300169819
・許可年月日	令和5年1月18日
・許可期限年月日	令和10年1月17日
・許可の種類	収集・運搬(積替え保管除く)
・取扱廃棄物の種類	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、動植物性残さ、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、金属くず、鋳さい、がれき類、ばいじん(*1)(*2)(*3)、(*1)石綿含有産業廃棄物を含む。(*2)水銀使用製品産業廃棄物を含む(*3)水銀含有ばいじん等を含む。

④群馬県許可産業廃棄物収集運搬

・許可番号	01000169819
・許可年月日	令和4年12月27日
・許可期限年月日	令和9年12月26日
・許可の種類	収集・運搬(積替え保管除く)
・取扱廃棄物の種類	燃え殻(*3)、汚泥(*2)(*3)、廃プラスチック類(*1)(*2)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず(*2)、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(*1)(*2)、鋳さい(*3)、がれき類(*1)、ばいじん(*3)、(*1)石綿含有産業廃棄物を含む。(*2)水銀使用製品産業廃棄物を含む(*3)水銀含有ばいじん等を含む。

⑤千葉県許可産業廃棄物収集運搬

・許可番号	01200169819
・許可年月日	令和5年1月31日
・許可期限年月日	令和10年1月30日
・許可の種類	収集・運搬(積替・保管除く)
・取扱廃棄物の種類	燃え殻(*2)、汚泥(*2)(*3)、廃プラスチック類(*1)(*3)(*4)、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず(*3)(*4)、動植物性残さ、鋳さい(*2)ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(*1)(*3)(*4)、がれき類(*1)、ばいじん(*2)、(*1)石綿含有産業廃棄物を含む。(*2)水銀使用製品産業廃棄物を含む(*3)水銀含有ばいじん等を含む。(*4)自動車等破壊物を除く。

⑥神奈川県許可産業廃棄物収集運搬

・許可番号	01400169819
・許可年月日	令和4年12月23日
・許可期限年月日	令和9年12月19日
・許可の種類	収集・運搬(積替え保管を除く)
・取扱廃棄物の種類	燃え殻(*3)、汚泥(*2)(*3)、廃プラスチック類(*1)(*2)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず(*2)、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(*1)(*2)、鋳さい、(*3)、がれき類(*1)、ばいじん(*3)、(*1)石綿含有産業廃棄物を含む。(*2)水銀使用製品産業廃棄物を含む(*3)水銀含有ばいじん等を含む。

⑦茨城県許可産業廃棄物収集運搬

・許可番号	00801169819
・許可年月日	令和5年1月5日
・許可期限年月日	令和10年1月10日
・許可の種類	収集・運搬(積替え保管を除く)
・取扱廃棄物の種類	燃え殻(*3)、汚泥(*2)(*3)、廃プラスチック類(*1)(*2)(*4)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず(*2)(*4)、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(*1)(*2)(*4)、鋳さい、ばいじん(*3)、がれき類(*1)、(*1)石綿含有産業廃棄物を含む。(*2)水銀使用製品産業廃棄物を含む(*3)水銀含有ばいじん等を含む。(*4)自動車等破壊物を除く。

⑧福島県許可産業廃棄物収集運搬

・許可番号	00707169819
・許可年月日	令和5年4月23日
・許可期限年月日	令和10年4月22日
・許可の種類	収集・運搬(積替え保管を除く)
・取扱廃棄物の種類	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改築又 は除去に伴って生じたものを除く。)鋳さい、がれき類、ばいじん、 (※これらのうち石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物及び 水銀含有ばいじん等を含み、自動車等破壊物を除く。)

●収集運搬許可車両一覧表

No.	車両ナンバー	車種	最大積載量(t)	車検証の 使用者名
1	とちぎ130 に 117	ダンプ	6400kg	(株)RBコーポレーション
2	とちぎ100 ま 5	ダンプ	5800kg	(株)RBコーポレーション
3	とちぎ101 は 7	ダンプ	6200kg	(株)RBコーポレーション
4	とちぎ130 た 72	ダンプ	5800kg	(株)RBコーポレーション
5	栃木40 あ 6135	キャブオーバ	350kg	(株)RBコーポレーション

●事業の収集運搬実績(2022年11月～2023年10月まで)

廃棄物の種類	処分方法	処理量
廃プラスチック、木、紙繊維くず	破砕	94.3
がれき類	破砕	2,472.0
ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず	破砕	8,893
計		11459.6t

2. 環境経営方針

基本理念

株式会社RBコーポレーションは、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであると認識し、廃棄物の収集運搬活動における全ての場面で環境保全に配慮し、地球温暖化防止や持続的発展が可能な社会の構築を目指します。

基本方針

1. 当社が行う事業活動において、環境に与える影響を考慮し、継続的な環境負荷の低減に努めます。
2. 次の項目を当社の重点環境目標として取組み、継続的な向上に努めます。
 - ①収集・運搬車両のエコドライブを実践し、また省エネに取り組むことで、二酸化炭素ガスの排出削減に努めます。
 - ②事業活動で使用する水使用量の削減に努めます。
 - ③当社から排出される廃棄物の削減と分別を徹底し、再資源化に努めます。
 - ④事業活動に使用する物品・事務用品は、環境に配慮した商品を積極的に使用します。
3. 環境関連法規制等を遵守し、行政機関・団体・地域等の要請に協力します。
4. 安全かつ適正な作業に心がけ、積極的に地域貢献を行い、地域、現場の環境保全に最善の努力をします。

この環境方針は広く公表し、適切な情報提供が出来るように努めます。

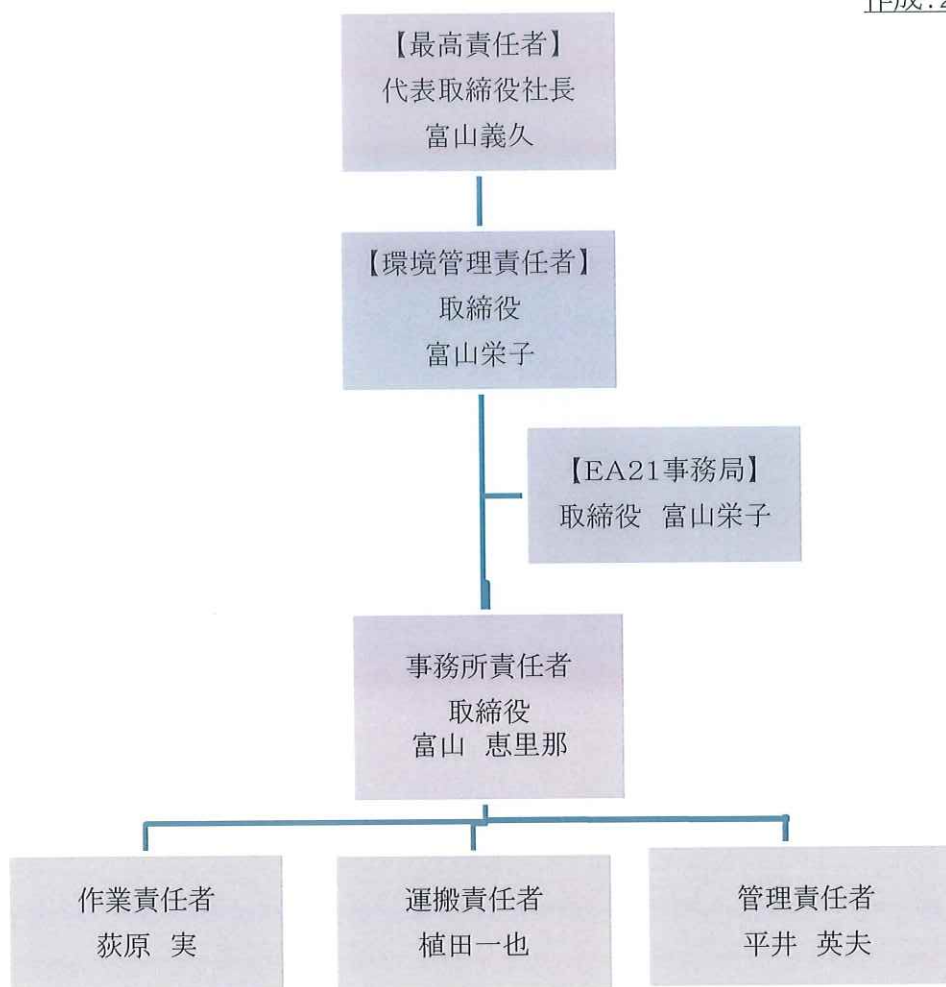
制定日 2013年10月16日

株式会社RBコーポレーション

代表取締役 富山 義久

3. エコアクション21推進組織図

作成: 2023年11月20日



職名	役 割
最高責任者	①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。 ②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源(人材・資金・設備・技術等)を準備する。 ③環境経営方針を制定する。 ④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境経営方針・環境経営目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。
環境管理責任者	①エコアクション21の取り組みの実行責任者として活動を推進する。 ②環境経営目標及び環境経営活動計画を策定し社長の承認を得る。 ③環境経営目標及び環境経営活動計画の達成状況や実施状況の確認と評価を行い、社長に報告する。 ④環境関連法規の取りまとめ、最新チェック及び遵守状況の確認をする。 ⑤外部からの苦情や要望を受け付ける窓口。 ⑥文書・記録の管理。 ⑦代表者による全体の評価見直しのための情報を報告する。
全従業員	①活動計画の担当者として実行する。 ②システムで定めた、取組事項を自発的、積極的に実施する。 ③達成状況、実施状況を把握し環境管理責任者に報告する。

4. 環境経営目標と環境経営目標の実績

当社における2023年11月1日～2024年10月31日の環境負荷実績を把握し、中長期計画の2023年11月～2024年10月までの目標を下記の通り定め活動を展開しました。

※2023年度の実績は、2023年11月～2024年10月までの実績です。

環境経営目標項目	基準年 2021年 実績	今年度目標・実績				2年後の目標	3年度の目標
		2023年度 (2023年11月1日～2024年10月31日迄)				2024年度	2025年度
		目標	目標値	実績	目標の達成状況	目標	目標
1. 電力使用量の削減	26,680 Kwh	2021年度 に対して 1.5%減	26,279 kwh	24,954 kwh ○(5%)	目標達成	2021年度に 対して2%減 26,146.4kwh	2021年度 に対して2.5%減 26,013kwh
2. 燃料使用量の削減	軽油 80,963.2 ℓ	2021年度 に対して 1.5%減	79,748.7 ℓ	77,609.1 ℓ ○(2.68%)	目標達成	2021年度に 対して2%減 79,343.9ℓ	2021年度 に対して2.5%減 78,939.1ℓ
	ガソリン 1,888.5 ℓ	2021年度 に対して 1.5%減	1,860.1 ℓ	1,771.6 ℓ ○(4.75%)	目標達成	2021年度に 対して2%減 1,850.1ℓ	2021年度 に対して2.5%減 1,841.2ℓ
3. 二酸化炭素排出量の削減	229,468.1 kg-CO ₂	2021年度 に対して 1.5%減	226,026k g-CO ₂	219,364.2 kg-CO ₂ ○(2.9%)	目標達成	2021年度に 対して2%減 224,878.7 kg-CO ₂	2021年度 に対して2.5%減 223,731.3 kg-CO ₂
4. 水道水使用量の削減	上水道 779.5 m ³	2021年度 に対して 1.5%減	767.8 m ³	757.0 m ³ ○(1.4%)	目標達成	2021年度に 対して2%減 763.9m ³	2021年度 に対して2.5%減 760m ³
5. 廃棄物排出量の削減	82.5 kg	2021年度 に対して 1.5%減	81.2kg	81.1 kg ○(0.1%)	目標達成	2021年度に 対して2%減 80.8kg	2021年度 に対して2.5%減 80.4kg
6. 産業廃棄物収集運搬量	9,107t	2021年度 に対して 10%増	10,017t	11,459.6t ○(14.3%)	目標達成	2021年度に 対して15%増 10,473.0t	2021年度 に対して20%増 10,928.4t
7. 本業に於ける目標 車両の点検・燃費の表示 収集運搬のルート合理化 社内・車内の3S・5Sの実施	100%	100%	100%	100%	目標達成	100%	100%

※CO₂排出係数は、0.474kg-CO₂/Kwhを使用。

二酸化炭素排出量の推移

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
299,836.1 kgCO ₂	238,018.6 kgCO ₂	276,701.2 kgCO ₂	229,468.1 kgCO ₂	254,102.2 kgCO ₂	219,364.2 kgCO ₂

5. 環境経営活動計画の取組結果とその評価及び次年度の取組内容

※2023年11月～2024年10月の1年間の活動取組内容と取組結果について評価しました。

環境経営活動計画内容	取組結果とその評価	次年度の取組内容
1. 電力使用量の削減 ①空調温度の適正化・表示 ②不要照明のOFFの推進 ③エアコンの清掃実施	省エネ意識を図り、不要照明のOFF、エアコン清掃など実施し目標を達成することができました。	引き続き省エネ意識を持ち電気使用量の削減に努めます。
2. 燃料使用量の削減 ①エコドライブの推進 ②社用車の点検・整備の実施	廃棄物の収集量を増やすことができ軽油使用量も削減することができました。	エコドライブの推進 社用車の点検・整備の実施 アイドリングストップの推進
3. 二酸化炭素排出量の削減 ①電力使用量削減に連動 ②燃料使用量削減に連動 ③教育訓練の実施	二酸化炭素排出量、電力使用量、燃料使用量すべて削減することができました。	集計結果を朝会で報告、一層共有化を図り、省エネ、エコドライブの推進などで二酸化炭素ス排出削減を継続していく。
4. 水道水使用量の削減 ①毎月の使用量の確認(漏水防止) ②節水表示(手洗い・トイレ) ③トイレの節水	漏水などはありませんでした。	引き続き節水を継続していく。
5. 廃棄物排出量の削減 ①分別ルールの徹底 ②廃棄物置き場の整備 ③裏紙使用ルールの徹底	事務所からの排出ゴミに関して分別を徹底し、わずかですがに達成できました。	コピー用紙の裏紙使用の継続や、ゴミの排出削減を継続していく。
6. 産業廃棄物収集運搬量の増加 ①新規顧客の開拓	わずかですが廃棄物の収集量を増やすことができました。	引き続き産業廃棄物の収集量増やしていく。
7. 本業に於ける目標 ①車両の点検・燃費の表示 (燃料使用量の削減と同等とする) ②収集運搬のルート合理化を図る ③社内・車内の3S・5Sの実施	社内(事務所)、輸送車両内、駐車場の3S等こまめに実施するようになった。	月毎に車両別燃料消費量をドライバーに報告、エコドライブの推を継続していく。

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

6-1環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項
廃棄物処理法	収集運搬業者 ・委託契約の締結 ・処理実績の報告 ・マニフェスト発行、返送管理 ・マニフェスト交付等状況報告 ・処理状況の確認(努力義務)
九都県市条例	・ディーゼル車に対する規制
資源有効利用促進法	・リデュース、リユース、リサイクルの推進
グリーン購入法	・環境物品の購入
自動車リサイクル法	・使用済み自動車の適正な処置
家電リサイクル法	・特定家庭機器の適正な処置

6-2環境関連法規への違反、訴訟の有無

上記環境関連法規に関しては、2024年10月20日に遵守状況を確認し、違反はありませんでした。
また、関係当局からの違反指摘もありませんでした。
同様の訴訟についても創業以来1件もありません。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

平成25年11月にエコアクション21の運用を開始、11年間の環境活動を行うことが出来ました。
この間、環境方針に沿った活動を展開してきました。
2023年は産業廃棄物の収集運搬量が増加することができ、軽油使用料を削減することができました。
電力、ガソリン、水道使用量の削減もわずかですが目標を達成することができました。
今後も、車両の定期的な点検整備をしっかりと行うことはもちろんのこと、エコドライブに努め
アイドリングストップの励行のほか、運転ルートなどの見直しを今後とも社員教育を通じて啓蒙していきます。